

林業

森林は、水資源の涵養や山地災害の防止などの公益的機能を発揮しているとともに、林業を通じて地域の資源である木材の供給を担っています。全道では面積が最も多いカラマツ人工林が少なく、トドマツ人工林が最も多いのが特徴です。また、管内には道所管の道有林はありません。

■ 森林・林業の概要

森林面積

約32万6千ha（全道553万6千haの6%）

森林の状況

- ・ トドマツ・エゾマツ主体の針葉樹で構成
- ・ 天然林の割合が高く、人工林率は約3割
- ・ 森林蓄積は、4千3百万 m^3 で年々増加しており、特に高度成長期に植えたトドマツなどの人工林が順次成熟期に入りつつあります。
- ・ 林業の活性化を図るためには、林業の低コスト化が大きな課題となっており、林道等林内路網の整備や高性能林業機械の導入などにより、コストの低減を図っています。

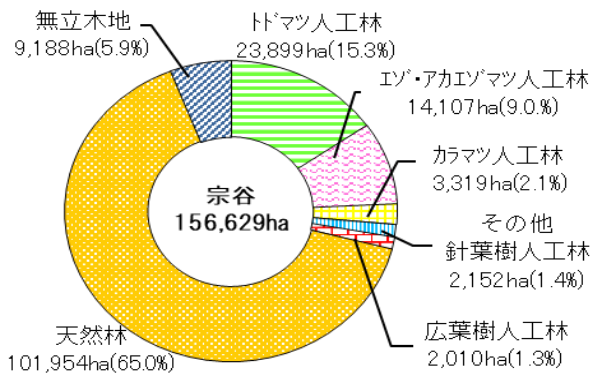
森林組合

- ・ 管内4組合、地域林業の中核的担い手として民有林の森林整備等を実施しています。

木材加工工場

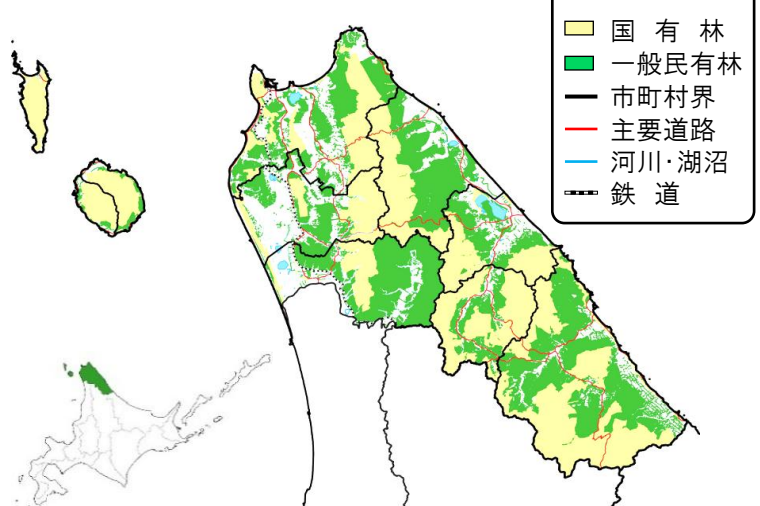
- ・ 3つの製材、木材チップ、プレカット工場が操業中です。

宗谷管内の樹種別面積（一般民有林）



（森林GIS令和6年度森林資源マスタ(確定版)）

宗谷総合振興局管内の森林分布図



森林面積・森林蓄積・林内道路・伐採量の全道比

区分		単位	宗谷管内	全道	全道比	備考
森林面積	国有林	ha	169,108	3,065,970	5.5%	
	道有林		-	607,993	0.0%	
	一般民有林		156,630	1,861,276	8.4%	
計			325,738	5,535,239	5.9%	
森林蓄積	国有林	千 m^3	21,905	471,282	4.6%	ha当たり蓄積 管内134 m^3 /ha 全道159 m^3 /ha
	道有林		-	105,833	0.0%	
	一般民有林		21,690	304,610	7.1%	
計			43,595	881,725	4.9%	
林内道路	国有林	km	1,087	20,992	5.2%	林内道路には、 自動車道、公道 を含む
	道有林		-	4,214	0.0%	
	一般民有林		1,566	24,647	6.4%	
計			2,653	49,853	5.3%	
伐採量		千 m^3	151	5,422	2.8%	

（令和6年度北海道林業統計）

■ 国土保全

- ・ 国土の保全など森林の公益的機能の発揮を図るため、治山事業による山地災害の予防・復旧や保安林の整備などを行っています。

■ 道民の理解と参加の促進

- ・ 地域の子供や大人が森や木に親しみ豊かな感性を育む「木育」活動の一環として、学校で森林及び林業についての授業や木工製品に親しんでもらうための工作などを実施しています。



樹木観察会（浜頓別町）



木育教室（枝幸町）